



ふたつずつ

…人々は静かに近づいている。とはいえ無意識と結びついた官能の魅力を言葉であらわすのは野暮というもの。

R・ドアノー (写真家)※



メヴェーン

今日稀になってしまったこと  
求心的な精神の塔もしくは古くなっても  
美しい精神の象徴がこれほど必要であ  
たりまえであろうか：創造や探求する努  
力というものが両眼で素晴らしいもの  
に出会うことに委ねられている…という同  
じ意見を持った君がいて幸せだ。

A・ドテール (作家・詩人)



ソフィーの花

自然の美と神秘は、極く身近な物たちに  
宿るということを、これほどさりげなく、  
しかも強い実感をもって示してくれる  
現代絵画を私は他に知らない…。

橋本博英 (画家)

※出典ロベール・ドアノー写真集「芸術家たちの肖像」岩波書店刊 堀内花子訳



ヴィルジニ

幼年期…台所が自分のアトリエだった。

G・サックシク



ボデゴン